

飛島村洪水ハザードマップ

発行
令和3年
3月



わが家の避難先

避難先を記入しておきましょう！

平成27年の水防法改正に伴う、国や愛知県からの洪水浸水想定区域の指定・公表を受け、飛島村においても、洪水ハザードマップを作成しました。この洪水ハザードマップは、人的被害を防ぎ、大雨や避難に関する情報を住民のみなさまに分かりやすく提供することを目的としています。浸水が想定される区域、避難所や避難路の把握など、日頃からの備えについてご家族でお役立てください。

飛島村などからの情報発信

飛島村

音声自動応答サービス

音声自動応答サービスは、同報無線で放送した内容を聞き逃した場合は、聞き取りにくい場合などに、電話で確認することができます。

（電話番号）0567-52-1451

- おかけ間違いのないようにお願いします。
- 通話料金がかかります。
- 混雑時には通話中となることがありますので、しばらくしてから再度おかけ直してください。



非常時持ち出し品

非常時持ち出し品は、災害発生時最初に持ち出すものです。必要最低限のものだけを選び、1つにまとめて避難の通り道や寝堂の枕元に置いておきましょう。また、少なくとも1年に一度は点検して、飲料水・食料品は定期的に買い替えましょう。

生活用品

- ☐ ヘルメット（防災すきんなどの頭を保護できるもの）
- ☐ 衣類・下着
- ☐ タオル
- ☐ 靴・スリッパ（屋内用）
- ☐ ティッシュ
- ☐ ビニール袋
- ☐ 軍手
- ☐ 懐中電灯
- ☐ ろうそく、ライター、マッチ
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 乾電池（多めに準備しておく）

貴重品

- ☐ 現金
- ☐ 通帳・印鑑
- ☐ 権利証書
- ☐ 健康保険証など

非常食関係

- ☐ 飲料水（ペットボトル入りのものが便利）
- ☐ 乾パン・缶詰（火を通さず食べられるもの）
- ☐ 紙皿など食器
- ☐ ナイフ、包切り、栓抜き
- ☐ はし、スプーン、フォーク

救急医療品

- ☐ 常備薬
- ☐ 傷薬・包帯・ばんそうこう
- ☐ 目薬・かぜ薬・胃腸薬など
- ☐ お薬手帳

感染症対策

- ☐ マスク
- ☐ 消毒液
- ☐ 体温計

ペットの防災

避難所のペットの管理責任や備えは、基本的に飼い主の責任となります。同行避難に備え、避難所におけるペットの飼育ルールの確認や、必要な物資を備蓄しておきましょう。

優先順位 1 / ペットの健康状態や命にかかわるもの

- ☐ 薬、療法食
- ☐ 飼い主の連絡先
- ☐ フード、水（5日分以上）
- ☐ 予備の首輪、リード（伸びないもの）
- ☐ ガムテープ（ケージの補修など）
- ☐ かかりつけの動物病院の連絡先
- ☐ ペットの写真（飼い主の特定など）
- ☐ ワクチン接種状況や健康状態、既往症の記録
- ☐ 食器
- ☐ など

優先順位 2 / 普段のペット用品

- ☐ ペットシート
- ☐ 排泄物の処理用具
- ☐ トイレ用品（猫の場合は使い慣れたトイレ砂）
- ☐ タオル、ブラシ
- ☐ おもちゃ
- ☐ 洗濯ネット（猫の場合）
- ☐ など

飛島村の特性

飛島村は、愛知県の西南部、海部郡の南部に位置し、東は蟹江町及び名古屋市、西及び北は弥富市、南は伊勢湾の最北部に面しています。河川は東を日光川、西を筏川、水路は北を古川、中央部に下川が流れています。北部は干拓造成した地域で、海抜ゼロメートル地帯であり、排水は全て機械排水に頼っています。南部は伊勢湾を埋立造成した地域となっています。

風水害による被害発生の仕組み

近年、ごく限られた範囲で、短時間で、極めて大量の雨が降る短時間強雨（いわゆるゲリラ豪雨）が頻発し、全国各地で大きな被害をもたらしています。また、日本のどこにおいても台風、低気圧や前線、寒気の流れ込みによる竜巻などの突風災害が発生する可能性があります。

集中豪雨が起ると、どうなるの？

- 川の水かさが増えたり、氾濫したりします。
- 床下・床上浸水が起こったり、道路が冠水したりします。特に、地下道や道路のアンダーパスは危険です。

風水害から身を守るためには

最新の気象情報の入手と日頃からの備えが大切です！

- テレビやラジオ、インターネットなどで気象情報に注意しましょう。事前に情報が入手できれば、早めの対策を講じることができます。
- 停電に備え、懐中電灯はすぐ使えるようにしておきましょう。
- デマに惑わされないよう、正しい情報の入手先を決めておきましょう。
- 河川や用水路、田んぼなどの状況を、確認しに行くことは控えましょう。水の状況は急変しますので、非常に危険です。
- 日頃から「避難所」や「避難路」を確認しておくことが重要です。
- 事前避難が最も重要ですが、万が一避難が遅れた場合、無理な避難はせず垂直避難が有効です。

主な風水害履歴

伊勢湾台風（飛島村）		東海豪雨（愛知県）	
概要	昭和 34 年 9 月 26 日	概要	平成 12 年 9 月 11～12 日
	1 日降水量 131.0mm		1 日降水量 428.0mm
被害	台風と高潮による災害で伊勢湾を中心に県内全域の沿岸部に被害が発生した。		秋雨前線に台風 14 号からの暖かく湿った空気が多量に流れ込んだため、前線の活動が活発となり、愛知県を中心とした東海地方で記録的な大雨となった。
	【被災者総数】4,347 人 【死者】132 人 【重傷者数】1 人 【軽症者数】不明		【死者】7 人 【負傷者】107 人 【床上浸水】22,078 棟 【床下浸水】39,728 棟

マイ・タイムラインをしよう！

マイ・タイムラインとは

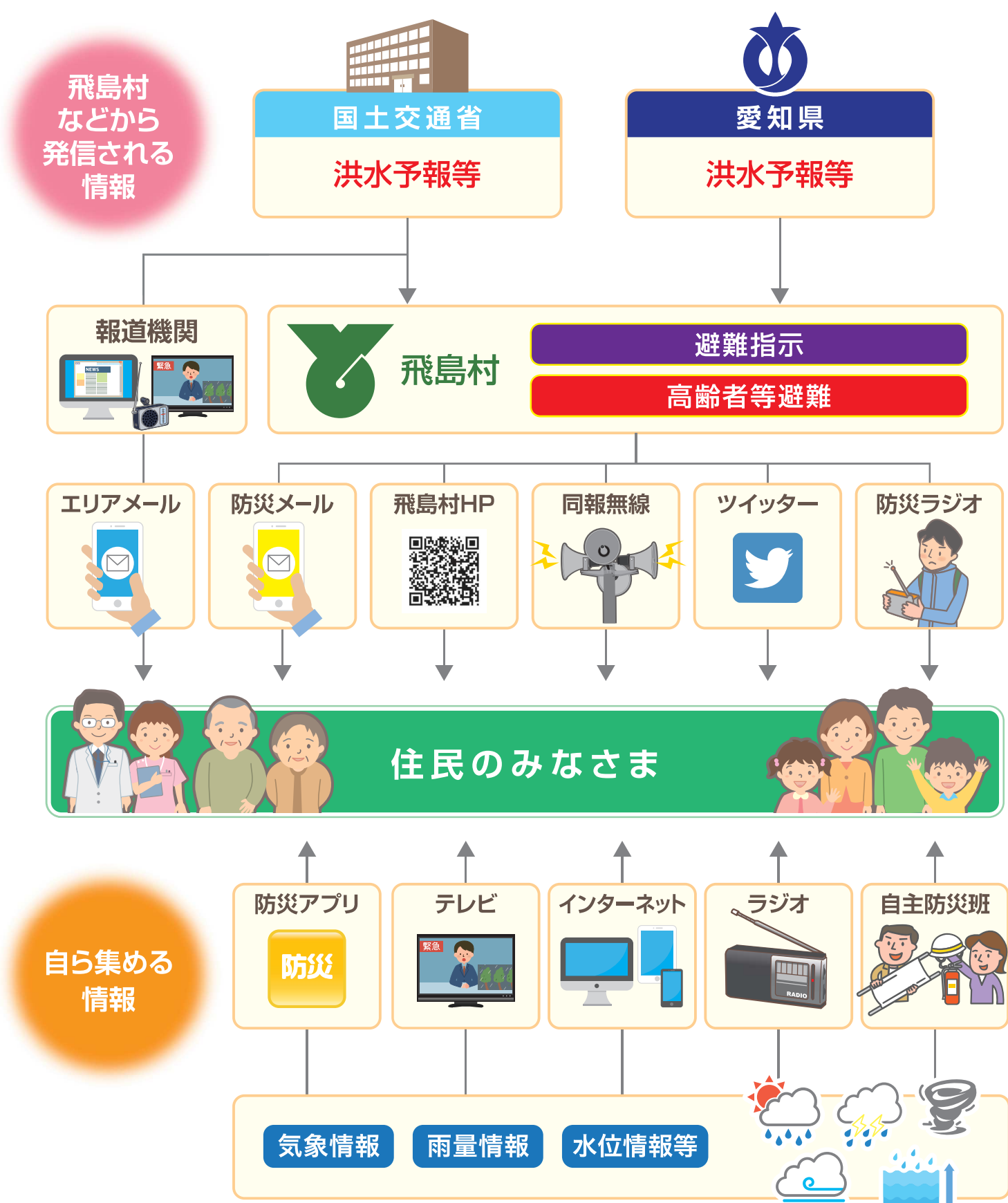
マイ・タイムラインとは、洪水のような進行型災害が発生した際に、「いつ」、「何をするか」を整理した個人の防災計画です。災害時の自分自身の行動のチェックリスト、判断のサポートツールとしてお役立てください。

発表される情報	行動（記入例）
警戒レベル 1（概ね 3 日前） ○早期注意情報 ○台風・大雨に関する気象情報 ○災害の種類及び規模により段階的に避難所を開設	・テレビの天気予報を注意 ・防災グッズの確認（買い出しの必要性確認） ・家の周りに飛ばされるものがないか確認 ・浸水しそうなところへ土のう設置 ・分散避難を考慮し、親戚や知人に避難可能か連絡
警戒レベル 2（概ね 1～2 日前） 氾濫注意情報 ○大雨注意報 ○高潮注意報 ○洪水注意報	・家族全員の今後の予定を確認 ・避難所の事前確認 ・祖父母の避難準備 ・持ち出し品チェック（飛島村減災ハンドブック活用） ・携帯電話、充電用バッテリーの確保
警戒レベル 3（概ね 5 時間前） 氾濫警戒情報 ○大雨警報 ○洪水警報 ○高齢者等避難	・インターネットで水位情報などを確認 ・テレビで洪水予報を確認 ・避難所利用者登録票の記入 ・受付時健康状態チェックリストの記入 ・避難準備
警戒レベル 4（概ね 3 時間前） 氾濫危険情報 ○高潮特別警報 ○高潮警報 ○避難指示 ○全避難所開設	・インターネットで水位情報などを確認 ・避難開始（○避難所） ・近所の方と連絡をとる
警戒レベル 5（災害発生） 氾濫発生情報 ○大雨特別警報 ○緊急安全確保	・避難完了 ・インターネットで気象情報を確認
	・近所の方と連絡をとる ・氾濫発生情報を確認 ・避難所運営の確認 ・発令情報の確認
	・避難所から帰宅、自宅の状況確認、後片付け

※ 情報が発表される時間はあくまで想定です。

避難に必要な情報

風水害に関する情報は、地震のように突発的に起こる災害とは異なり、気象予報や河川カメラの映像等から事前に、またはリアルタイムで入手することができます。日頃から防災情報に慣れておき、「飛島村などからの情報」と「自ら集める情報」を整理し、危険が迫る前に余裕を持った避難行動が取れるように備えましょう。



5段階の警戒レベルと防災気象情報

それぞれの警戒レベルに相当する情報を、早めの避難行動の判断に役立ててください。飛島村からの避難勧告等の発令に留意するとともに、発令されていなくても自ら避難の判断をしてください。警戒レベル5は災害が発生して避難できなくなることから、警戒レベル3や4の段階で避難することが重要です。

警戒レベル	状況	取るべき行動	気象庁等の情報（警戒レベル相当）	飛島村の対応	全避難所開設
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報	緊急安全確保	
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	氾濫危険情報 高潮特別警報 高潮警報	避難指示 第3非常配備	
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等の要配慮者は避難	大雨警報 洪水警報	高齢者等避難 第2非常配備	災害の種類及び規模により段階的に避難所を開設
2	気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報	第1非常配備	
1	今後気象状況悪化	災害への 心構えを高める	早期注意情報	職員の連絡体制の確認	

※避難指示は、令和3年より避難勧告と一本化し、現行の避難勧告のタイミングで発令します。

自主避難所

自主避難所は、台風が接近するおそれがある場合、または長時間降り続く雨の影響等で、洪水等の発生が懸念される場合、住民のみなさまの問い合わせ状況を考慮したうえで、避難情報発令前に避難を希望される方を対象に一時的に開設するものです。

自主避難所として開設を予定している施設一覧

避難所	所在地
中央公民館	竹之郷三丁目1番地
大宝一時避難所	大宝一丁目79番地の3
新政成一時避難所	新政成四丁目31番地の1

※状況により自主避難所を変更する場合があります。自主避難所の開設状況は、飛島村HP等で確認するか、総務課（0567-97-3461）までお問い合わせください。

連絡先一覧

公的機関

機関名	電話番号	URL
飛島村役場	0567-52-1231	http://www.vill.tobishima.aichi.jp
愛知県庁	052-961-2111	https://www.pref.aichi.jp
愛知県警察 蟹江警察署	0567-95-0110	https://www.pref.aichi.jp
海部南部消防組合	0567-52-0119	http://www.ama119.jp
津島保健所	0567-26-4137	https://www.pref.aichi.jp
海部県民事務所	0567-24-2111	https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ama
海部建設事務所	0567-24-2111	https://www.pref.aichi.jp/kensetsu-somu/ama-kensetsu

生活インフラ

機関名	電話番号	URL
中部電力パワーグリッド	0120-985-232	https://teiden.chuden.jp/p/index.html
海部南部水道企業団	0567-32-3111	http://amasui.co-site.jp
東邦ガスあま営業所	0570-783-987	https://www.tohogas.co.jp
NTT 西日本（災害の備え・対策サイト）	0120-44-4113	https://www.ntt-west.co.jp/corporate/disa.html

交通情報

機関名	電話番号	URL
近畿日本鉄道	050-3536-3957	https://www.kintetsu.co.jp
三重交通（飛島公共交通バス）	0594-22-0595	https://www.sanco.co.jp
JR 東海	050-3772-3910	https://jr-central.co.jp
名古屋鉄道	052-582-5151	https://top.meitetsu.co.jp
名鉄バス	052-582-5151	http://www.meitetsu-bus.co.jp
名古屋市交通局（地下鉄・市バス）	052-522-0111	https://www.kotsu.city.nagoya.jp/jp/pc
日本道路交通情報センター	050-3369-6666	https://www.jartc.or.jp
中日本高速道路	#9910（道路緊急ダイヤル） 0120-922-229（お客さまセンター）	https://www.c-nexco.co.jp
名古屋高速道路公社	052-919-3200	https://www.nagoya-expressway.or.jp

日光川 洪水浸水 想定区域図 (想定最大規模)

0 100 200 400 600 800 1,000 m

村指定避難所

津波時使用可能

協定を結んだ津波一時避難所

福祉避難所

医療救護所

風水害時使用可能

地震時使用可能

自主避難所

土のうステーション設置あり

飛島村役場

交番

消防署

市町村界

緊急輸送路

避難路

用水路

封鎖が予想される地下通路

浸水深

3.0-5.0m

0.5-3.0m

0.5m未満

※想定破堤箇所ごと(200m)にシミュレーションした浸水深の中から、最も深い浸水深を图示しています。

無着色の箇所について

洪水浸水想定区域図は、支川からの氾濫やシミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。そのため無着色の箇所でも浸水の危険性があります。

周辺の洪水浸水想定区域(日光川)に関する情報はこちら



浸水深	深さの目安
5m以上	下記以上
5m	2階の天井下まで浸かる程度
3m	2階の床下まで浸かる程度
0.5m	1階の床下まで浸かる程度

【日光川洪水浸水想定区域図について】

- 日光川水系日光川の洪水予報区域について、想定最大規模降雨(24時間総雨量713mm)による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- 洪水浸水想定区域は、現在の日光川の整備状況を踏まえて、日光川が氾濫(破堤、溢水、越水)した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- シミュレーションは、日光川の洪水予報区域において実施しているため、区間外、その他の支川による氾濫等を考慮していません。

愛知県海部建設事務所 日光川水系日光川洪水浸水想定区域図(想定最大規模) 令和元年

徒歩10分で移動できる距離(目安)

健康者 約600m
要配慮者 約300m

台風や集中豪雨など、災害が発生するおそれが高まった場合、飛島村から情報が発表され、事前の避難が必要となります。健康者と高齢者等の要配慮者では、避難の移動速度に差があるため、目安を参考に、避難所など安全な場所までの所要時間を確認しましょう。

総務省 津波避難対策推進マニュアル検討会報告書 平成25年

土のうステーション



大雨による冠水・浸水等の被害を未然に防ぐために、住民自らが土のうを運んで設置できるよう土のうが備蓄されている場所です。

※使用した後は総務課(0567-97-3461)までご連絡をお願いします。

木曽川 洪水浸水 想定区域図 (想定最大規模)

0 100 200 400 600 800 1,000 m

村指定避難所			風水害	地震	津波	避難所	土のう
名称	電話番号	所在地					
1 飛島学園	0567-52-4001	大字松之郷三丁目21番地					
2 総合体育館	0567-52-3351	竹之郷三丁目1番地					
3 中央公民館	0567-52-3351	竹之郷三丁目1番地					
4 南拠点避難所	0567-55-1028	竹之郷二丁目47番地					
5 北拠点避難所	0567-52-1011	元起一丁目85番地					
6 三福一時避難所	0567-52-1710	大字三福二丁目34番地の2					
7 大宝一時避難所	0567-52-0731	大宝一丁目79番地の3					
8 新政成一時避難所	0567-55-1901	大字新政成四丁目31番地の1					
9 服岡一時避難所	0567-52-1529	大字服岡八丁目74番地の1					
10 敬老センター	0567-52-3185	竹之郷五丁目43番地					
11 第一保育所	0567-55-0315	大字古政成六丁目1番地					
12 公民館分館	0567-55-1071	木場二丁目3番地					
13 梅之郷一時避難所	-	大字梅之郷字中梅88番地の2					

※梅之郷一時避難所は令和3年度完成予定

福祉避難所		
高齢者、障がい者等の要配慮者を滞在させるために必要な設備・物資を備えた避難所		
名称	電話番号	所在地
1 やすらぎの里	0567-52-1800	大宝八島113番地の1
2 ヱラとびしま	0567-52-2290	服岡四丁目1番地の1

医療救護所		
災害時の応急手当を中心とした医療救護活動を行う施設		
名称	電話番号	所在地
1 すこやかセンター	0567-52-1001	大字松之郷三丁目46番地の1

周辺の洪水浸水想定区域(木曽川)に関する情報はこちら

自動車による避難と浸水深

浸水深が高くなると、歩行や自転車による避難に支障をきたします。特に、浸水深が0.5m以上になると、車が浮き、また、パワーウィンドウ付きの車では車の中に閉じ込められてしまい、車と共に流され危険な状態となります。

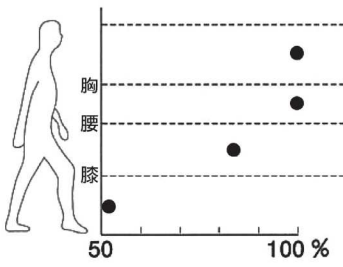


0.3-0.5m	エンジンが停止し、車から退出を図らなければならない。
0.1-0.3m	ブレーキ性能が低下し、安全な場所へ移動させる必要がある。
0-0.1m	走行に差し、問題はない。

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室
水害ハザードマップ作成の手引き 平成28年

避難と浸水深

【事例】
関川水害(平成7年)時には、浸水深が膝の高さ(0.5m)以上になると、ほとんどの人が避難困難であった。



【避難が困難な人の割合】

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室
水害ハザードマップ作成の手引き 平成28年

【木曽川洪水浸水想定区域図について】

- 木曽川水系木曽川の洪水予報区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨(2日間総雨量527mm)による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- 木曽川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- シミュレーションの実施にあたっては、支川(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

国土交通省中部地方整備局木曽川上流河川事務所・木曽川下流河川事務所 木曽川水系木曽川洪水浸水想定区域図(想定最大規模) 令和2年